

研究所アドバンスドセミナー

院内職員のごなたでも来聴歓迎です

講師：

別所康全 先生

奈良先端科学技術大学院大学
教授 遺伝子発現制御研究室



講演タイトル：

「脊椎動物の繰り返し構造をつくる生物時計」

概要：

ヒトを含む脊椎動物のからだは、脊椎骨が積み重なって体軸を形成する繰り返し構造が基盤となっている。この構造は発生中期の胚に現れる体節に由来している。体節はからだの頭尾軸方向に整列する細胞塊であり、胚の最尾部が周期的に分節化されることによって、規則正しい大きさに形成される。胚の最尾部では、一群の遺伝子の発現が振動しており、それが生物時計として働き、分節化の周期性が制御されていると考えられているが、我々は遺伝子発現の振動が、転写因子が形成するネガティブフィードバックループによって作り出されていることを明らかにした。この遺伝子発現の振動が環境変化などによって乱されると、脊椎骨などに奇形が生じること、さらに環境変化の影響から逃れるしくみについて議論する。

日時：令和5年11月9日（木）

16:30 から

場所：研究所6階 会議室

問い合わせ：

研究所 藤木 内線5402